



平成26年6月23日
海上保安庁

JICA 集団研修（水路測量技術者養成の国際認定コース）の開催について

海上保安庁では、独立行政法人国際協力機構（JICA）と協力し、発展途上国で海図作成のための水路測量に従事する技術者を対象とした集団研修を昭和46年から毎年開催しており、今までで40ヶ国から約400名の修了生を輩出しています。
第44回目となる今年の研修は下記の日程で開催します。

記

1 日程

平成26年6月30日（月）から12月19日（金）まで（約6ヶ月間）

2 研修場所

JICA 東京国際センター
海上保安庁海洋情報部 等

3 研修参加予定者（7カ国8名）

バングラデシュ（1名）、カボ・ヴェルデ（1名）、キルギス（1名）、ミャンマー（1名）、
パプアニューギニア（1名）、パナマ（1名）、インドネシア（2名）

4 主なカリキュラム

- （1）海図作成に必要な理論及び実務に関する講義（測地学、潮汐、水深測量等）
- （2）海図データ収集のための港湾測量実習（鹿児島港）
- （3）測量船による洋上実習

5 国際認定

水路測量技術者の能力基準等を定める国際委員会 IBSC（別紙参照）により認定された本研修を修了した研修員には、水路測量国際B級資格が付与されます。

6 取材申し込み

本集団研修の取材を希望される場合は、予め以下までご連絡をお願いします。
（主な研修スケジュールは別紙参照）

取材申込み先：海上保安庁海洋情報部技術・国際課国際業務室

電話：03 - 5500 - 7124（内線 2501）

ファックス：03 - 5500 - 7142

主な研修スケジュール

実施予定日	実施予定場所	内容
7月3日(木)	海上保安庁海洋情報部	海洋情報部長表敬
7月4日(金)	海上保安庁海洋情報部	研修員カトリレポート発表会
9月30日(火)～10月30日(木)	鹿児島港	港湾測量実習
11月5日(水)、6日(木)	駿河湾	測量船による洋上実習
12月18日(木)	JICA 東京国際センター	閉講式

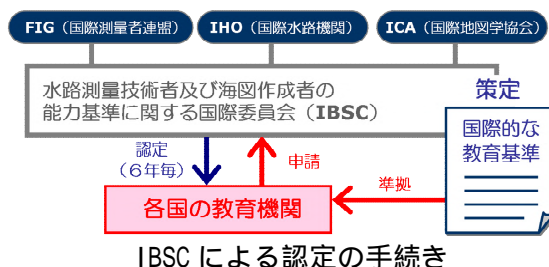
上記以外の期間は、JICA 東京国際センターや海上保安庁海洋情報部等において、主に海図作成に必要な理論及び実務に関する講義を実施予定。

IBSC (FIG / IHO / ICA International Board on Standards of Competence for Hydrographic Surveyors and Nautical Cartographers)

IBSC とは、水路測量及び海図作成技術者養成のための国際基準を定める国際委員会で、国際測量士連盟 (FIG)、国際水路機関 (IHO) 及び国際地図学協会 (ICA) が連携して設置されました。

IBSC では技術の発展等に伴う国際基準の見直しや、養成コースの国際認定の審査を行っています。

国際認定の有効期間は6年間とされており、国際認定コースを継続するには有効期間が満了する際に IBSC による再審査を受けることになっています。本研修は、平成 26 年 4 月に東京で開催された第 37 回 IBSC 会議にて国際認定の継続が認められました。



【国際 A 級、B 級について】

国際 A 級：水路測量の理論から実践、計画立案から問題の分析・対策まであらゆる分野において包括的で広く深い能力を有する主任技術者

国際 B 級：水路測量を全般にわたり実施可能な実務レベルの技術者

【世界の認定状況】

IBSC により認定されている水路測量技術者の養成コースは、世界で国際 A 級が 15 ヶ国 19 コース、国際 B 級が 24 カ国 26 コースあります。(平成 26 年 3 月現在)

【我が国における認定状況】

我が国では、海上保安大学校が国際 A 級に、海上保安学校及び本研修が国際 B 級にそれぞれ認定されています。